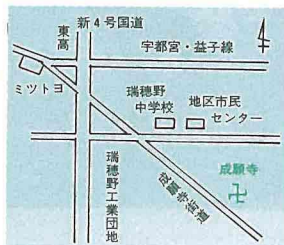


ふあいの 水い 広場



このイチヨウは、高さ約三十メートル、周囲四・五メートルの巨木です。伝えによると、下野の国を行脚した鎌倉の武士、安達藤九郎盛長が植えたイチヨウの一つが根付いたものと、言われています。樹齢は約五百年ですが、樹には枝が多く、勢いが盛んです。

昔は、南側の葉っぱが黄色くなると、周りの農家では麦まきを始めました。一年を通して、農作業

の目安にもなっていたようです（昭和33年1月24日、市天然記念物）。



じょうがん

「成願寺のいちよう」

西荆部町 福崎順雄さん

文化財ウォッチング

